



# ALOS-3の状況

第4回ALOS-2 / ALOS-3 ワークショップ

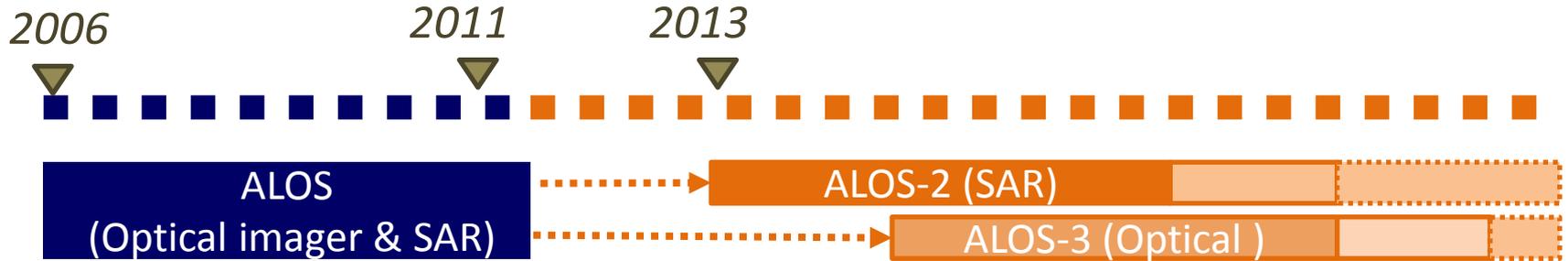
2012年12月12-13日

@つくば国際会議場

大澤右二

(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)

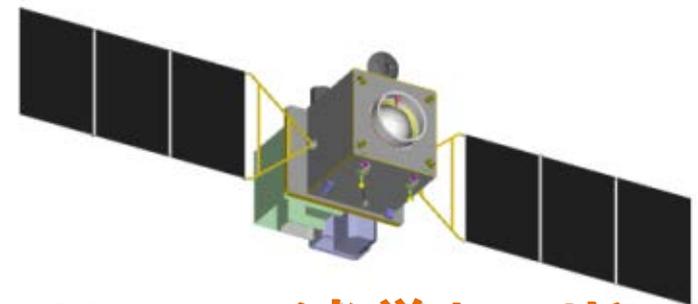
# ALOSとALOS後継機



**ALOS**  
(光学センサ & SAR)  
(2006~2011)



**ALOS-2 (SAR)**  
(2013年度打上げ)



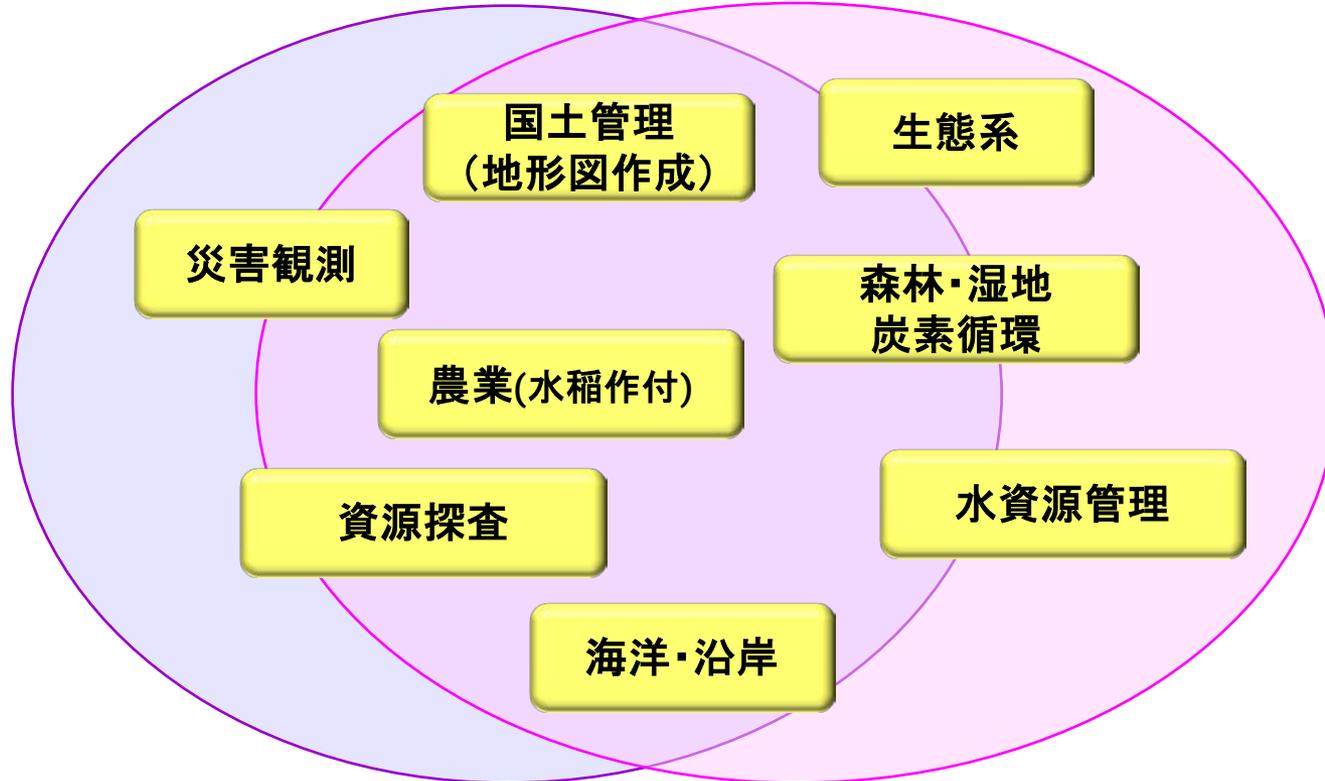
**ALOS-3 (光学センサ)**  
(研究中)

# ALOS-3のミッション

ALOS-3が取得する  
高さ情報を含む全球規模の高精度な衛星データ

実利用への貢献

地球科学研究への貢献



# ALOS-3の特徴

## 高分解能かつ広視野な光学観測

- ✓ ALOS搭載光学センサで培った技術を継承・発展させ、**大災害時に不可欠な広観測幅(50km)を維持しつつ、道路や建築物等のより詳細な把握が可能な高分解能(GSD 0.8m)を実現。**

## 2鏡筒による高精度かつ高頻度な立体地形情報の取得

- ✓ **直下視／後方視センサの搭載**により、広域の平面画像取得と同時に立体視を行い、**高精度・高頻度で高度情報を含む地理空間情報**を取得。

## 広域観測、高精度な位置情報

- ✓ ALOSで培った技術を継承・発展させ、**高精度な指向アライメント校正**により、各種利用の**基盤データ**として活用可能な**高い位置精度(目標5m)**を実現。
- ✓ ALOS-2で開発中の16QAM方式を用いた直接伝送及び**データ中継衛星**を利用した高速データ伝送により、**広域観測データの取得**を実現。

# ALOS-3の状況

- 我々担当としては、ALOS-3について、出来る限り早くプロジェクト化出来るよう、技術的な検討や部分的な試作試験、また各方面との調整などを続けている状況。
- ALOS-3の開発着手に対する多くの皆様からの強力なご支援をお願いいたします。